

エピ通信 2017年3月発行 No.105号

子ども絵画教室アトリエ・エ 「大地に芽生えて豊かに稔る」 “エピ”はフランス語で“麦の穂”の意味です。

HP <http://www.a-epi.jp> 携帯 090-8950-3011 (森 敏子)

メール a-epi@zb.ztv.ne.jp

●ご進級、ご進学おめでとうございます。

少し早いです、エピに来てくれている皆さんの、ご進級・ご進学をお祝い申し上げます。新しい春、子どもたちもまた新たに成長した様子を感じられ、毎年嬉しく思う季節です。昨年度から継続していただきみんな、また、今年度から新しく入会したみんな、どうぞ、宜しくお願いします。

新学期に向け、園や学校の準備も忙しくなる時期ですが、エピの持ち物も一度確認して下さい。ぞうきんは汚れ過ぎていませんか？すべての持ち物に自分の名前は書いてありますか？アクリル絵の具で無くなった色はありませんか？筆は毛先が固まっていませんか？（固く変形した毛先は、除光液等のシンナー類で軽く洗ってください）。お子さんと一緒に一度、点検してみてください。なお、新しい出席カードは、新年度の最初に来てくれた受講日にお渡しします。クリアケースは継続して使います。大切に取っておいて下さい。

●コラム 「何でも”はやく”しなくちゃならないの？」

日々日常、何かにつけてお子さんに「早くしなさい」と言うのが口癖になっていませんか。子どもにだけではありません、大人も仕事や何かにつけて「早くしなさい」と言われ続けているように感じます。社会全体がスピード＝美德と捉え過ぎ、行き過ぎたスピード競争社会になっているように思えます。もちろん、時と場合により、迅速に、手際よくやることは悪いことではありません。しかし、ネットで注文したものが翌日届くとか、リニア新幹線とか、多くの犠牲や弊害があるスピードは必要でしょうか。今、皆さんの日常生活の中で、じっくりと、時間をかけて何かに取り組めることがありますか。筆の先にたっぷり絵の具をつけて、ゆっくり、ゆっくりと線を描き、色を置いていくことは、言わば、描くことを通して自分を見つめることです。日々忙しい生活の中で、こうした時間を持つことは、とても貴重だと思います。 (森 健太郎)

●4月から6月までの開講日

4月から、水曜日の開講時間が午後4時から午後5時15分までに変わります。

開講時間：●水曜日/午後4時から。

●土曜日/午前10時から・午後1時30分から・午後3時から

●日曜日/午後1時30分から

小学生以上は75分間、園児は60分間の受講時間です。

※5月21日(日)は、午後1時30分から と 午後3時から の2講座を開講します。

(午前の講座はありません)

4月			5月			6月		
水	土	日	水	土	日	水	土	日
	1			6			3	
5	8		10				10	
12	15	16		20	※21	14	17	18
19	22		24	27		21	24	
			31			28		